

**製品名: ASF1B マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81843**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	22.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ASF1B
別名	CIA-II
遺伝子 ID	55723.0
SwissProt ID	Q9NVP2
免疫原	大腸菌で発現したヒト ASF1B (AA: 1-202) の精製組換え断片。

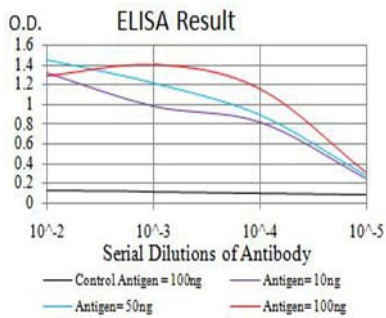
**背景**

この遺伝子は、ヒストンシャペロンタンパク質の H3/H4 ファミリーのメンバーをコードしており、酵母の anti-silencing function-1 遺伝子に類似しています。コードされているタンパク質は、細胞周期制御キナーゼである tousled-like キナーゼファミリーの基質で

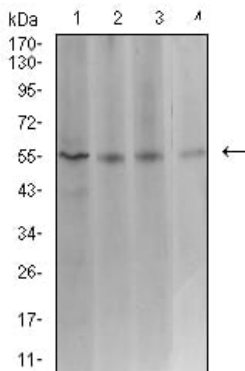
あり、ヌクレオソーム組み立て部位へのヒストンの一定供給を確保することで、クロマチンのヌクレオソーム構造の調節に重要な役割を果たすと考えられます。

## 研究分野

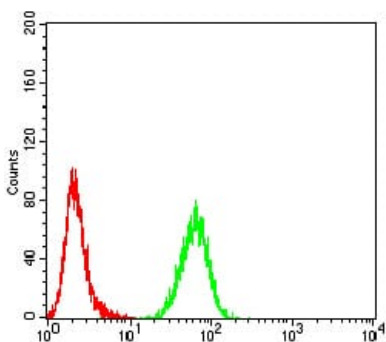
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1)、COS7 (2)、HCT116 (3)、および CHO3D10 (4) 細胞溶解物に対する ASF1B マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



ASF1B マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。